(別紙1) 単元構想図 第2学年 単元名「もっとなかよし まちたんけん ~☆キラリ発見隊☆~」(全 24 時間)

≪本質的な問い≫

[①-ア]

【②-ウ】

地域の人や場所に親しみや愛着を持ち、地域の一員として生活するために、自分たちにどんなことができるのだろう。

問題 ③海田町で見付けた『キラリ』を伝えよう。 地域 ②海田町のお店に再度インタビューに行っ て、『キラリ』を見付けよう。 ①お店にインタビューに行き, \mathcal{O} 知る 人々に関する関心が低い お店ではどんな工夫がされているか知ろう。 [2-I] 新たな問い 知る 【②-ア】 知る 省みる 観る [③-ア] [③-イ] [2-1] 省みる 観る [③-イ] [①-イ] 省みる 観る [①-エ] 【①-ウ】 探る [2-I] [①-エ] 探る [2-I] 【②-イ】 創る 探る

	探究のサイクル1(7時間)	探究のサイクル2(7時間)	探究のサイクル3(10 時間)
知る	・行きたい場所や話したい人、聞きたいこと等について話し合う。・グループごとに探検場所や聞きたいこと、コースや持ち物等、探検の計画を立てる。	・探検の内容を検討し、計画を仕上げ、探検の準備をする。・グループごとに再探検の計画を立てる。国語科「そうだんにのってください」	・探検をして分かった海田町の良さや伝えたいことについて話し合う。
観る	・グループごとに探検に行き、お店では様々な工夫がされていることに気付く。	・グループごとに再探検に行って、お店の人は思いを持って 様々な工夫をしていることに気付く。	・伝える相手のことを想像して、伝えるための効果的な方法を 考える。
探る	・探検を振り返り、気付いたことを探検のしおりに整理する。	• 探検で分かったことをグループごとに整理する。	・これまでの学習を整理し、伝える内容を考える。
創る	・探検で見付けたことを、グループごとにまとめる。・グループごとに紹介し合う。国語科「ことばでみちあんない」	『キラリ』を伝えるために、ポスターや新聞などを作成する。町探検で分かったことを紹介し合う。	・海田町の『キラリ』を伝えるために、ポスターや新聞を作成する。・校内や地域などの相手に発信する。
省みる	これまでの学習を振り返る。出てきた疑問から、次の学習活動の課題をもつ。	これまでの学習を振り返る。海田町の『キラリ』を広げるために、次の学習活動の課題をもつ。	・学びを振り返り、地域の人々に親しみや愛着を持ち、地域の 一員にとして生活するために、これからもできることを考える。